

第3次静岡市行財政改革前期実施計画  
平成28年度取組実績報告

平成29年8月  
静 岡 市

## [目次]

1	はじめに	・・・	1
2	実施計画の達成状況	・・・	2
3	各基本方針の達成状況	・・・	4
4	効果額	・・・	7
5	主な取組の状況		
	(1) 基本方針Ⅰ「市民協働・官民連携の推進」	・・・	10
	(2) 基本方針Ⅱ「質の高い行政運営の推進」	・・・	13
	(3) 基本方針Ⅲ「持続可能な財政運営の確立」	・・・	17

## 1 はじめに

本市では、「豊かな地域社会を実現するための最適な行財政運営」を基本理念とする「第3次静岡市行財政改革推進大綱」を平成27年3月に策定し、単なるコスト縮減だけではなく、住民の生活の豊かさと質の高い行政運営の実現を目指しています。

そして、第3次行財政改革前期実施計画では、大綱に掲げる基本理念の実現を図るため、3つの基本方針と9つの改革の方向に基づく前期4年間の具体の改革に取り組んでいます。

また、第3次行革では、これまで指標としていた職員の削減数や効果額に加え、行政サービスに対する市民満足度や、市債や資産のストック指標などを目標として掲げており、今後、これらの指標などをもとに、PDCAサイクルによる進行管理を行い、将来にわたって安定的な行財政運営の実現を目指していきます。

この度、平成28年度の取組実績がまとまりましたので、ご報告します。

## 2 実施計画の達成状況

前期実施計画に登載した平成28年度における各取組の実施状況は、「計画より進んでいる」事業が4.2%、「計画どおり進んでいる」事業が86.6%であり、全体の90.8%となりました。

一方、各事業における指標は、「計画より進んでいる」または「計画どおり進んでいる」事業が全体の72.0%であり、また、効果額については、全体の62.3%となりました。

### (1) 工 程（事業の実施状況）

計画より進んでいる・計画どおり 90.8% (H27 92.7%)

区 分	取組事業数と構成比 (下段はH27年度)		主な取組
計画より進んでいる	9事業 (13)	4.2% (5.9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアミックス広報等による情報発信</li> <li>ふるさと寄附金制度の推進</li> <li>学校施設整備計画実施計画の策定</li> </ul>
計画どおり進んでいる	187事業 (192)	86.6% (86.8)	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡型行政評価制度の活用</li> </ul>
計画より遅れている	17事業 (16)	7.9% (7.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定に係る調査の民間委託化</li> <li>外郭団体の経営計画と適正な実施と評価</li> </ul>
実績なし	3事業 (0)	1.3% (0.0)	<ul style="list-style-type: none"> <li>消防車両の小型化</li> </ul>
合 計	216事業 (221)	100% (100)	

### (2) 指 標

計画より進んでいる・計画どおり 72.0% (H27 75.5%)

区 分	指標数と構成比 (下段はH27年度)		主な取組
計画より進んでいる	78指標 (71)	39.0% (38.6)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市民活動への参加の促進（センター利用者登録団体数）</li> <li>市民等の個々の取組によるごみ減量への参加（ごみ排出量）</li> <li>職員給与制度の継続的な点検と改善（時間外勤務時間数）</li> <li>市税等の収納率（現年：市税・介護・保育・住宅・上下水道・清水病院）</li> </ul>
計画どおり進んでいる	66指標 (68)	33.0% (36.9)	<ul style="list-style-type: none"> <li>フローとストックに留意した財政運営（実質公債費比率・市債残高）</li> <li>予算編成作業を通じての財源不足額の圧縮</li> </ul>
計画より遅れている	48指標 (39)	24.0% (21.2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアミックス広報等による情報発信（市政に関心がある市民の割合）</li> <li>職員適正配置計画に基づく最適な職員配置（職員数）</li> <li>市税等の収納率（国保（現年））</li> </ul>
実績なし	8指標 (6)	4.0% (3.3)	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定に係る調査の民間委託化（指定法人数）</li> <li>再開発事業の推進（採択基準に基づく新規再開発事業等の立ち上げ数）</li> </ul>
合 計	200指標 (184)	100% (100)	

## (3) 効果額

計画より進んでいる・計画どおり 62.3% (H27 77.4%)

区 分	取組事業数と構成比 (下段はH27年度)		主な取組
計画より進んでいる	26事業 (28)	37.7% (45.2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市税等の収納率(市税・国保・介護・住宅)</li> <li>未利用地等の売却の推進</li> <li>公共下水道への接続促進</li> <li>病床機能の再編(清水病院)</li> </ul>
計画どおり進んでいる	17事業 (20)	24.6% (32.2)	<ul style="list-style-type: none"> <li>見直し項目設定による予算の定期点検</li> </ul>
計画より遅れている	21事業 (9)	30.4% (14.5)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市税等の収納率(保育・上下水道)</li> <li>職員適正配置計画に基づく最適な職員配置</li> </ul>
実績なし	5事業 (5)	7.3% (8.1)	<ul style="list-style-type: none"> <li>効率的な資金運用による財源確保</li> </ul>
合 計	69事業 (62)	100% (100)	

### 3 各基本方針の達成状況

#### 基本方針Ⅰ 市民協働・官民連携の推進

(1) 工程(事業の実施状況) 計画より進んでいる・計画どおり 90.3% (H27 92.9%)

区分	取組事業数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	3事業(3.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>メディアミックス広報等による情報発信</li> <li>首都圏でのシティプロモーションの推進</li> </ul>
計画どおり進んでいる	72事業(86.7%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>静岡市版介護予防体操「しそ〜かでん伝体操」の普及啓発</li> <li>市民活動への参加の促進</li> <li>指定管理施設における利用料金制の導入の推進</li> </ul>
計画より遅れている	6事業(7.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定に係る調査の民間委託化</li> <li>外郭団体の経営計画の適正な実施と評価</li> </ul>
実績なし	2事業(2.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>仮使用認定事務の合理化の検討</li> <li>環境影響評価条例の施行</li> </ul>
合計	83事業(100%)	

(2) 指標 計画より進んでいる・計画どおり 66.7% (H27 78.7%)

区分	指標数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	37指標(41.1%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>災害ボランティア本部体制への支援(ボランティア・コーディネーター養成数)</li> <li>市民等の個々の取組によるごみ減量への参加(ごみ排出量)</li> <li>市民活動への参加の促進(センター利用登録団体数)</li> <li>区民との協働事業の推進(禁区)(区民ディスカッション回数、魅力づくり事業への協働・参加延べ団体数)</li> </ul>
計画どおり進んでいる	23指標(25.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>高齢者見守りネットワークの推進(見守り事業の追加協定数)</li> </ul>
計画より遅れている	26指標(28.9%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>里親支援事業の推進(新規里親認定数)</li> <li>市の審議会等への市民の参画促進(女性委員の割合)</li> <li>メディアミックス広報等による情報発信(市政に関心がある市民の割合)</li> <li>災害時における要援護者への避難支援体制の確立(郵送件数)</li> </ul>
実績なし	4指標(4.4%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定に係る調査の民間委託化(指定法人数)</li> </ul>
合計	90指標(100%)	

(3) 効果額 計画より進んでいる・計画どおり 62.5% (H27 100%)

区分	取組事業数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	3事業(37.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域リハビリテーション推進センターの展示フロア充実</li> <li>指定管理者制度の導入の推進</li> <li>家庭可燃ごみ収集運搬業務の民間委託化</li> </ul>
計画どおり進んでいる	2事業(25.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>市議会広報の見直し</li> </ul>
計画より遅れている	2事業(25.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>動物園のケータリングサービス・キッチンカー導入</li> <li>災害時における要援護者への避難支援体制の確立</li> </ul>
実績なし	1事業(12.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>要介護認定に係る調査の民間委託化</li> </ul>
合計	8事業(100%)	

## 基本方針Ⅱ 質の高い行政経営の推進

### (1) 工程(事業の実施状況) 計画より進んでいる・計画どおり 94.5% (H27 94.4%)

区分	取組事業数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	1事業(2.8%)	・電話サービスのあり方の検討
計画どおり進んでいる	33事業(91.7%)	・人材育成ビジョンの推進 ・人事評価制度の活用 ・マイナンバー制度の活用
計画より遅れている	2事業(5.5%)	・消防吏員の基本能力及び専門能力の向上 ・情報システムのクラウド化の推進
実績なし	0事業(0.0%)	
合計	36事業(100%)	

### (2) 指標 計画より進んでいる・計画どおり 88.0% (H27 81.8%)

区分	指標数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	8指標(32.0%)	・公衆無線LAN事業の推進(アクセスポイント設置数) ・官民境界確定資料のデジタル化(デジタル化件数) ・職員給与制度の継続的な点検と改善(時間外勤務時間数)
計画どおり進んでいる	14指標(56.0%)	・若手技術職員の技術力向上(ハッジバツ新規登録数) ・火災調査体制の充実(火災調査アドバイザー数) ・区役所の体制整備(三区共通の窓口アソートの市民満足度)
計画より遅れている	2指標(8.0%)	・危機管理監督者の人材育成(危機管理意識が向上した職員の割合) ・職員適正配置計画に基づく最適な職員配置(職員数)
実績なし	1指標(4.0%)	・消防吏員の基本能力の向上及び専門能力の向上(技能伝承官数)
合計	25指標(100%)	

### (3) 効果額 計画より進んでいる・計画どおり 75.0% (H27 66.7%)

区分	取組事業数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	2事業(50.0%)	・職員給与制度の継続的な点検と改善 ・統合型内部情報システムの構築
計画どおり進んでいる	1事業(25.0%)	・官民境界確定資料のデジタル化
計画より遅れている	1事業(25.0%)	・職員適正配置計画に基づく最適な職員配置
実績なし	0事業(0.0%)	
合計	4事業(100%)	

## 基本方針Ⅲ 持続可能な財政運営の確立

### (1) 工程(事業の実施状況) 計画より進んでいる・計画どおり 89.7% (H27 92.1%)

区分	取組事業数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	5事業(5.2%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ふるさと寄附金制度の推進</li> <li>・防犯灯のLED化による維持費補助金の削減</li> <li>・学校施設整備計画実施計画の策定</li> </ul>
計画どおり進んでいる	82事業(84.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見直し項目設定による予算の定期点検</li> <li>・静岡型行政評価制度の活用</li> </ul>
計画より遅れている	9事業(9.3%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日の出センターの利活用向上等</li> <li>・印刷・広報物等の広告事業の推進</li> <li>・ネーミングライツの推進</li> </ul>
実績なし	1事業(1.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消防車両の小型化</li> </ul>
合 計	97事業(100%)	

### (2) 指標 計画より進んでいる・計画どおり 72.9% (H27 71.2%)

区分	指標数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	33指標(38.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市税等の収納率 (現年：市税・介護・保育・住宅・上下水道・清水病院) (滞線：市税・国保・住宅・清水病院)</li> <li>・企業立地の推進(新規立地件数、雇用創出人数)</li> </ul>
計画どおり進んでいる	29指標(34.1%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・フローとストックに留意した財政運営(実質公債費比率・市債残高)</li> <li>・予算編成作業を通じての財源不足額の圧縮</li> <li>・静岡型行政評価制度の活用</li> <li>・公の施設使用料の見直し</li> </ul>
計画より遅れている	20指標(23.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市税等の収納率 (現年：国保) (滞線：介護・保育・上下水道)</li> <li>・温泉施設の利用率向上・経営改善(利用人数)</li> </ul>
実績なし	3指標(3.5%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・再開発事業の推進(採択基準に基づく新規再開発事業等の立ち上げ数)</li> </ul>
合 計	85指標(100%)	

### (3) 効果額 計画より進んでいる・計画どおり 61.4% (H27 75.9%)

区分	取組事業数(構成比)	主な取組内容
計画より進んでいる	21事業(36.8%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市税等の収納率(市税・国保・介護・住宅)</li> <li>・未利用地等の売却の推進</li> <li>・公共下水道の接続促進</li> <li>・病床機能の再編(清水病院)</li> </ul>
計画どおり進んでいる	14事業(24.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・見直し項目設定による予算の定期点検</li> </ul>
計画より遅れている	18事業(31.6%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市税等の収納率(保育・上下水道)</li> <li>・ふるさと寄附金制度の推進</li> </ul>
実績なし	4事業(7.0%)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・効率的な資金運用による財源確保</li> </ul>
合 計	57事業(100%)	



## 4 効果額

平成28年度効果額 7,491,638千円

【内訳】収入増額	3,394,553千円
削減額	2,241,847千円
将来負担の軽減（投資的経費の縮減額）	1,855,238千円

平成28年度の効果額は約74億9,100万円で、内訳としては収入増額が約33億9,400万円、削減額は、約22億4,100万円、将来負担の軽減（投資的経費の縮減額）が約18億5,500万円となりました。

効果額のうち主なものは、「市税等の収納率の向上（企業会計含まず）」（約14億2,900万円）、「競輪事業による一般会計への繰出金」（4億円）、「未利用地等の売却の推進」（約3億5,600万円）、「市立病院の経営改善」（約4億4,900万円）、「予算の定期点検（企業会計繰出し基準・経常枠配分見直し）」（約18億9,900万円）、「公共建築物のアセットマネジメント（沼上清掃工場灰溶融炉の稼働停止）」（約2億9,400万円）、「インフラ資産のアセットマネジメント（道路橋りょうの適切な維持管理）」（11億5,000万円）でした。

また、約61億6,800万円の計画額に対し、実績額は約72億1,700万円で（約10億4,900万円増）、達成率は117.0%となりました。

(単位：千円)

年度		H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	合計	
計画額あり	収入増額	計画	1,612,830	2,430,835	3,254,043	3,227,612	10,525,320
		実績	2,488,218	3,384,029	—	—	5,872,247
	削減額	計画	1,481,047	2,145,523	2,313,029	1,655,896	7,595,495
		実績	1,516,077	2,210,672	—	—	3,726,749
	将来の負担軽減	計画	1,632,121	1,592,087	1,843,549	1,593,628	6,661,385
		実績	1,509,046	1,622,828	—	—	3,131,874
小計	計画	4,725,998	6,168,445	7,410,621	6,477,136	24,782,200	
	実績	5,513,341	7,217,529	—	—	12,730,870	
	達成率	116.6%	117.0%	—	—	51.4%	
計画額なし	収入増額	9,734	10,524	—	—	20,258	
	削減額	600	31,175	—	—	31,775	
	将来の負担軽減	230,000	232,410	—	—	462,410	
小計	収入増額	2,497,952	3,394,553	—	—	5,892,505	
	削減額	1,516,677	2,241,847	—	—	3,758,524	
	将来の負担軽減	1,739,046	1,855,238	—	—	3,594,284	
合計		5,753,675	7,491,638	—	—	13,245,313	

※将来負担の軽減（投資的経費の縮減額）とは、事業の見直しやアセットマネジメントによる施設の長寿命化や統廃合などにより、将来的にかかるコストの縮減を図ることで、予算の削減額とは異なります。

## (1) 計画額を設定している取組

## ① 収入増額

収入増額は、約24億3,000万円の計画額に対し、実績額は約33億8,400万円(約9億5,400万円増)で達成率は139.2%となりました。

計画額を上回った主な要因は、市税(滞納整理の早期着手と早期完結など)等の収納率向上、公共下水道への接続促進(水洗化戸数の増)、病床機能の再編(地域包括ケア病床の稼働率向上)等によるものです。

【収入増額内訳】※( )は「自主財源の確保」の計画額及び実績額の内数 (単位：千円)

項目	平成28年度計画額	平成28年度実績額
自主財源の確保	1,957,129	2,657,341
市税等の収納率の向上と適正な債権管理の推進	(759,977)	(1,429,459)
課税客体の適格な把握による税込確保	(186,300)	(240,445)
未利用地等の売却の推進	(350,000)	(356,891)
ふるさと寄附金制度の推進	(132,351)	(108,298)
競輪事業による一般会計への安定的な繰出	(400,000)	(400,000)
自動販売機の貸付制度の推進	(44,143)	(41,261)
その他	(84,358)	(80,987)
上下水道事業の経営改善	114,982	273,985
市立病院の経営改善	356,026	449,896
その他	11,641	11,091
重複分	▲8,943	▲8,284
合計	2,430,835	3,384,029
達成率	139.2%	

## ② 削減額

削減額は、約21億4,500万円の計画額に対し、実績額は約22億1,000万円(約6,500万円増)で達成率は103.0%となりました。削減額については、ほぼ計画どおりの達成状況であり、順調に進んでいます。

【削減額内訳】※( )は「人件費の削減」、「事務事業の見直し・統廃合」の計画額及び実績額の内数 (単位：千円)

項目	平成28年度計画額	平成28年度実績額
民間活力の活用	111,149	136,332
人件費の削減	▲22,254	9,243
定員の適正化	(▲54,000)	(▲96,000)
給与制度の点検と改善	(31,746)	(105,243)
事務事業の見直し・統廃合	2,118,869	2,125,016
予算の定期点検(企業会計繰出し基準・経常枠配分見直し)	(1,899,100)	(1,899,100)
静岡型行政評価制度の活用	(185,990)	(185,990)
その他	(33,779)	(39,926)
上下水道事業の経営改善	55,295	50,145
市立病院の経営改善	20,000	18,781
その他	42,464	52,155
職員適正配置計画との重複分(人件費)	▲180,000	▲181,000
合計	2,145,523	2,210,672
達成率	103.0	

### ③ 将来負担の軽減（投資的経費の縮減額）

将来負担の軽減(投資的経費の縮減額)は、約15億9,200万円の計画額に対し、実績額は約16億2,200万円(約3,000万円増)で達成率は101.9%となりました。縮減額については、ほぼ計画どおりの達成状況であり、順調に進んでいます。

【将来負担の軽減(投資的経費の縮減額)内訳】

(単位：千円)

項目	平成28年度計画額	平成28年度実績額
事務事業の見直し・統廃合	25,480	44,389
公共建築物のアセットマネジメント (沼上清掃工場灰溶融炉の稼働停止)	294,607	294,607
インフラ資産のアセットマネジメント	1,272,000	1,283,832
道路橋りょうの適切な維持管理	(1,150,000)	(1,150,000)
その他	(122,000)	(133,832)
合計	1,592,087	1,622,828
達成率	101.9%	

※( )は「インフラ資産のアセットマネジメント」の計画額及び実績額の内数

### (2) 計画額を設定していない取組

計画額を設定していない取組による効果額は約2億7,400万円となりました。

主な取組としては、公共工事のコスト縮減(約2億3,200万円)、庁舎の有効活用(約2,700万円)、指定管理者制度の導入の推進(利用料金制への移行)(約900万円)によるものです。

【計画額を設定していない取組による効果額】

(単位：千円)

区分	取組内容	平成28年度実績額
収入増額	指定管理者制度の導入の推進、庁舎の有効活用	10,524
削減額	庁舎の有効活用、省エネ・長寿命器具の推進	31,175
将来負担の軽減	公共事業の品質向上とコスト縮減の充実	232,410
合計		274,109

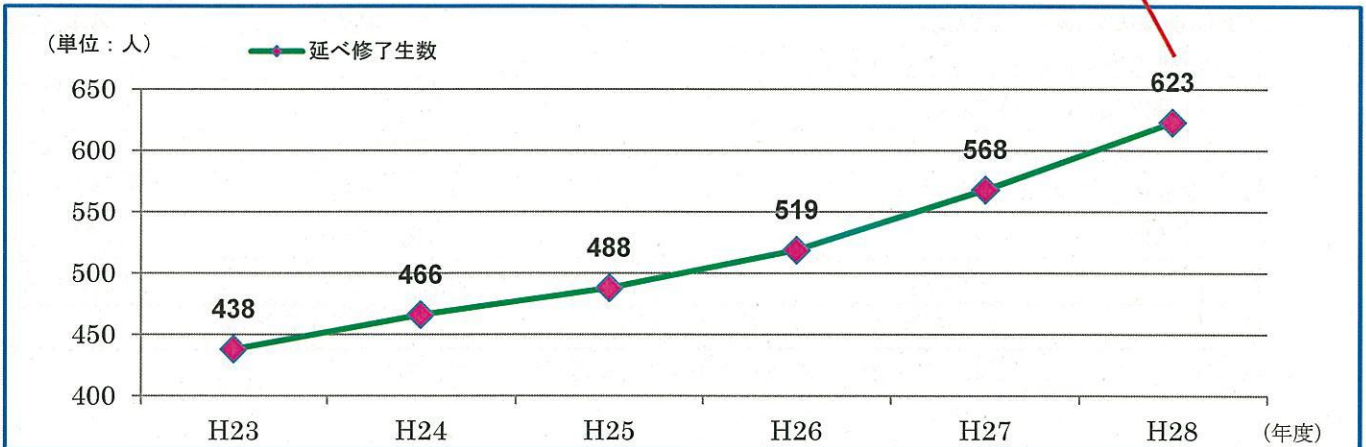
## 5 主な取組の状況

### 基本方針Ⅰ「市民協働・官民連携の推進」

#### <未来を創る人材の養成>

【人材養成塾延べ修了生数】

社会事業家養成コース 28人増  
地域リーダー養成コース 27人増

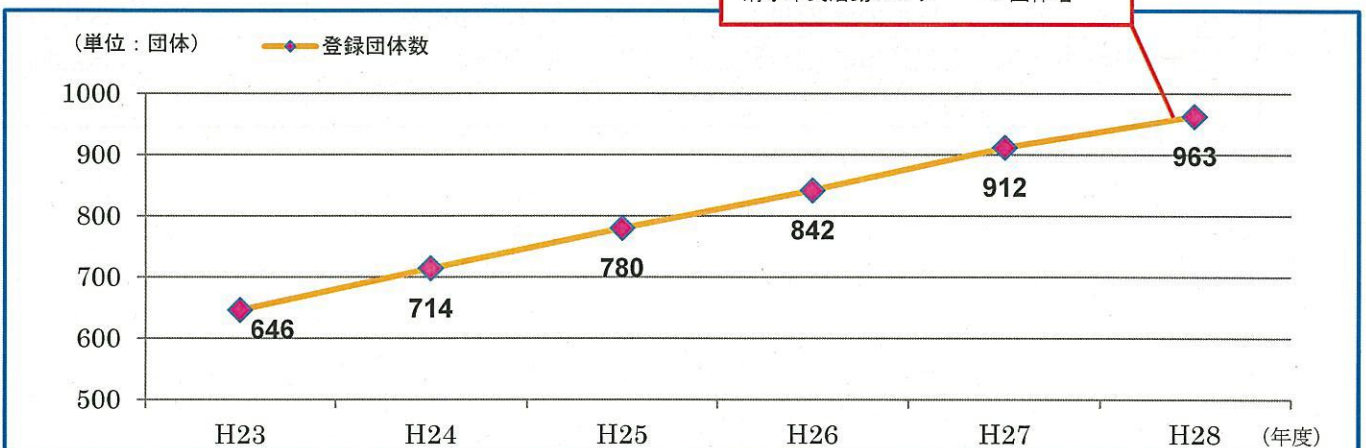


社会事業家養成コースに加え、平成27年度からはシニア世代の社会参加を促し、これまでの経験・能力を活かして地域課題の解決やまちづくりを行う地域リーダー養成コースを開講しました。平成27～28年度で合わせて104人が修了し、修了生は講座で得た知識や経験を活かしてまちづくりに関わっていく活動を始めています。

#### <市民活動への参加の促進>

【市民活動センター利用登録団体数】

番町市民活動センター 44団体増  
清水市民活動センター 7団体増

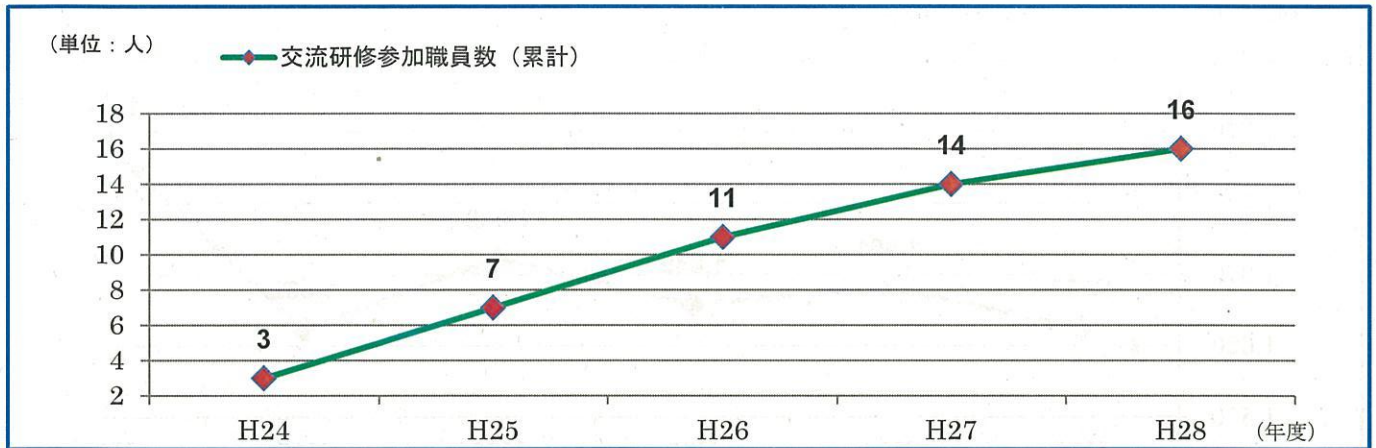


市民活動センターの利用登録団体数は増加傾向にあり、平成28年度は前年度から51団体増加しました。

各種実務講座及び市民活動の入門講座、啓発イベントを実施することで、中間支援機能を高めるとともに市民活動に参加しやすい環境を整備し、市民活動への参加を促進します。

### <民間企業との交流研修の推進>

【民間企業交流研修に参加した職員の人数（累計）】

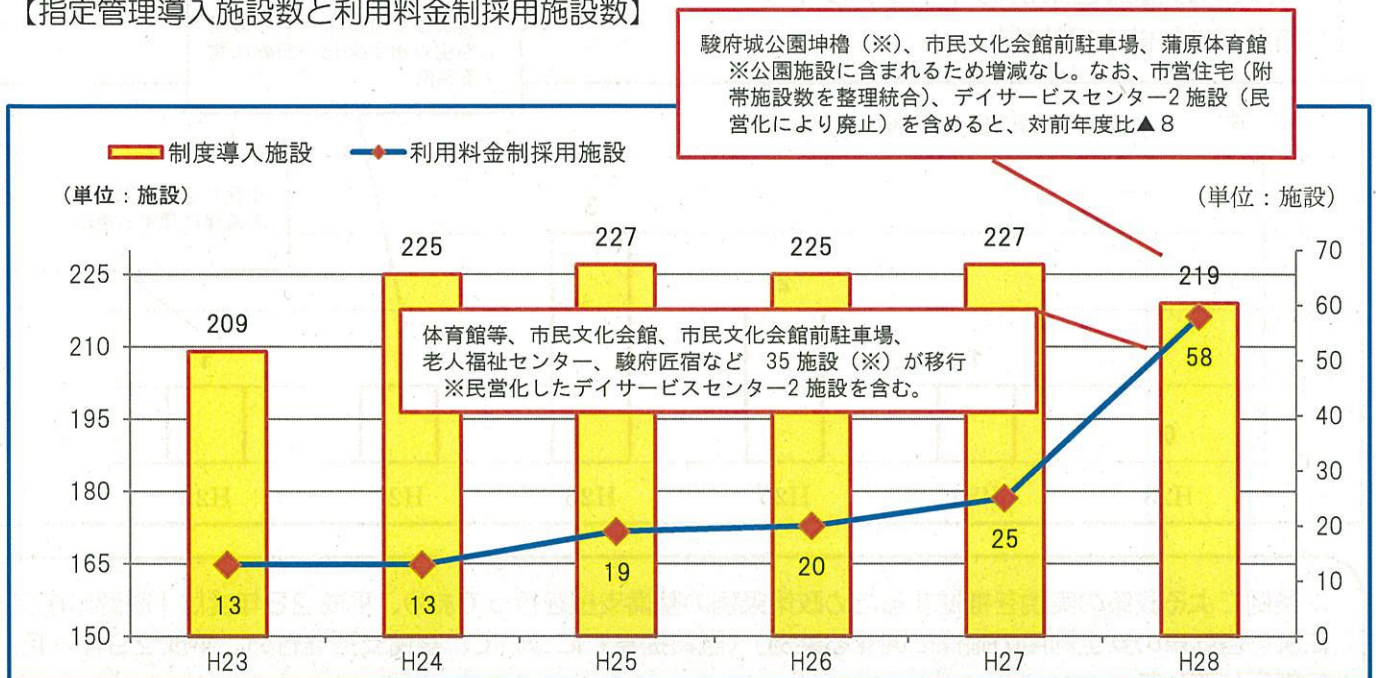


平成24年度から市と民間企業との間で職員（社員）を派遣し合い、相互に実施する実務研修を行っており、平成28年度には民間企業に派遣した職員（累計）が16人に達しました。  
この研修によってNPMの手法により市政運営を推進していくための能力を身につけた職員が育成されるとともに、民間企業との相互理解が深まっています。

※NPM（ニューパブリックマネジメント：新公共経営）…行政が民間企業の経営理念や手法、成功事例を可能な限り導入すること。

### <指定管理者制度の導入の推進>

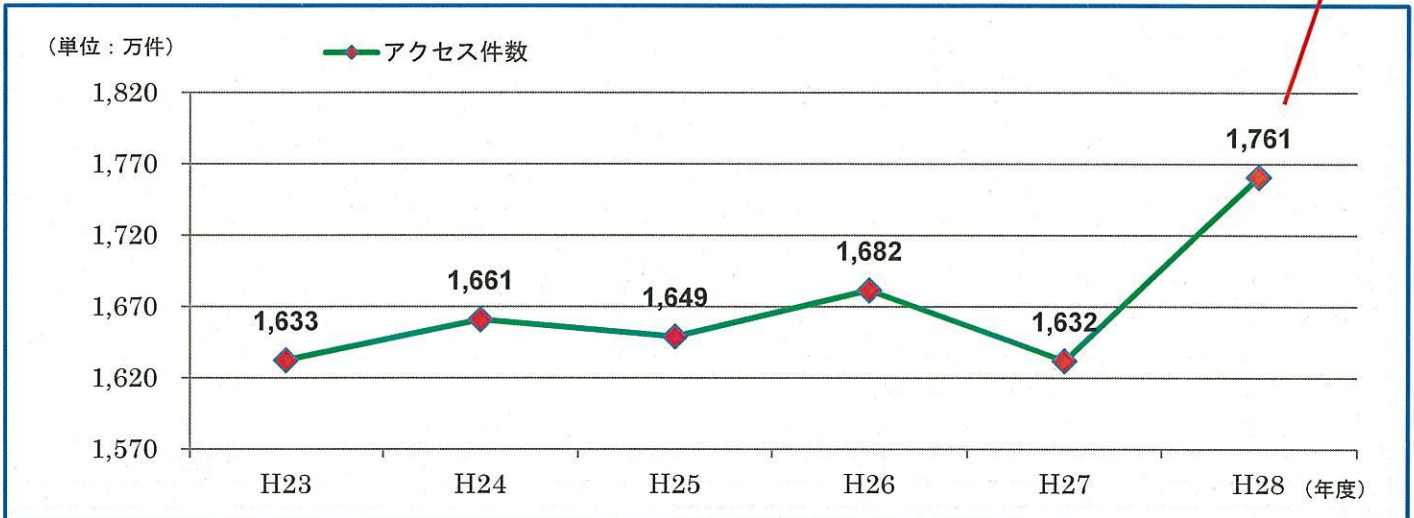
【指定管理導入施設数と利用料金制採用施設数】



新たに駿府城公園坤櫓、市民文化会館前駐車場、蒲原体育館に指定管理者制度を導入し、管理運営の効率化と市民サービスの向上を図りました。また、平成26年度に策定した利用料金導入の適否を判断する基準に基づき、利用料金制を導入していない指定管理施設について検討し、効果が見込まれる35施設において利用料金制に移行しました。

<メディアミックス広報等による情報発信>

【市ホームページの総アクセス件数】

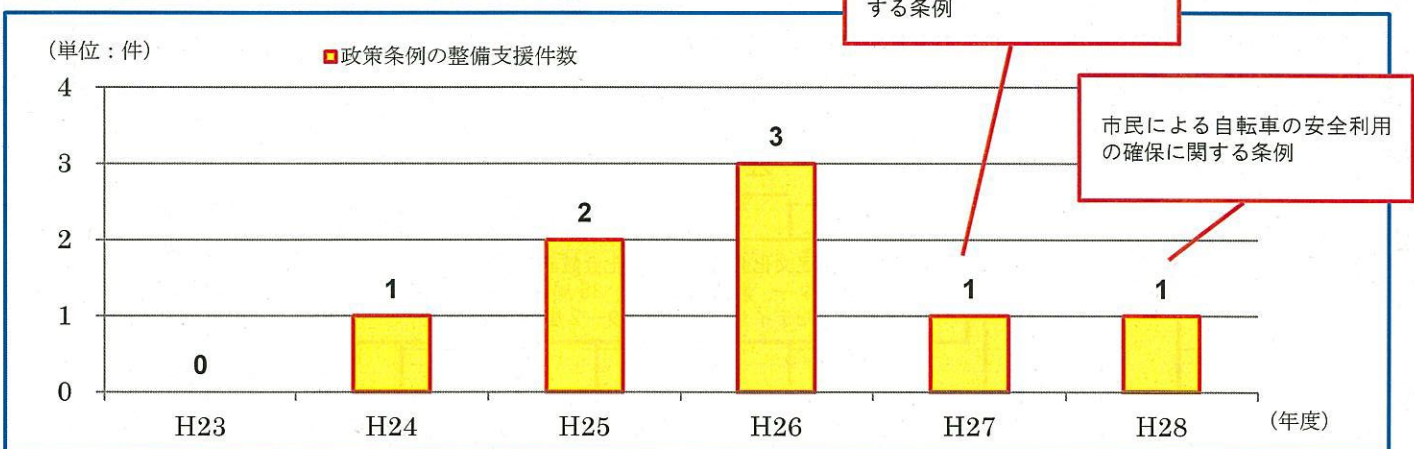


市ホームページの総アクセス件数は、ここ数年 1,600 万件から 1,700 万件程度で推移しており、平成 28 年度は約 1,761 万件のアクセスがありました。

本市ではホームページなど既存の広報媒体に加え、新たな広報媒体の活用を積極的に進めており、平成 28 年度は新たな広告媒体として民間放送局（ゴールデンタイム）を活用するなど、効果的な情報発信に努めています。

<政策条例の整備と条例のマネジメント>

【政策条例の整備支援件数】



条例による政策の実現を推進するため政策条例の整備支援を行っており、平成 28 年度は「静岡市市民による自転車の安全利用の確保に関する条例」（議員提案）について、整備支援を行い、平成 29 年 4 月に施行しました。

また、既存の条例について、社会情勢に常に適合するためのマネジメント（所管課が定期的に条例の効果、成果等を評価し、必要に応じて見直しを行う。）を 22 件実施しました。

## 基本方針Ⅱ「質の高い行政運営の推進」

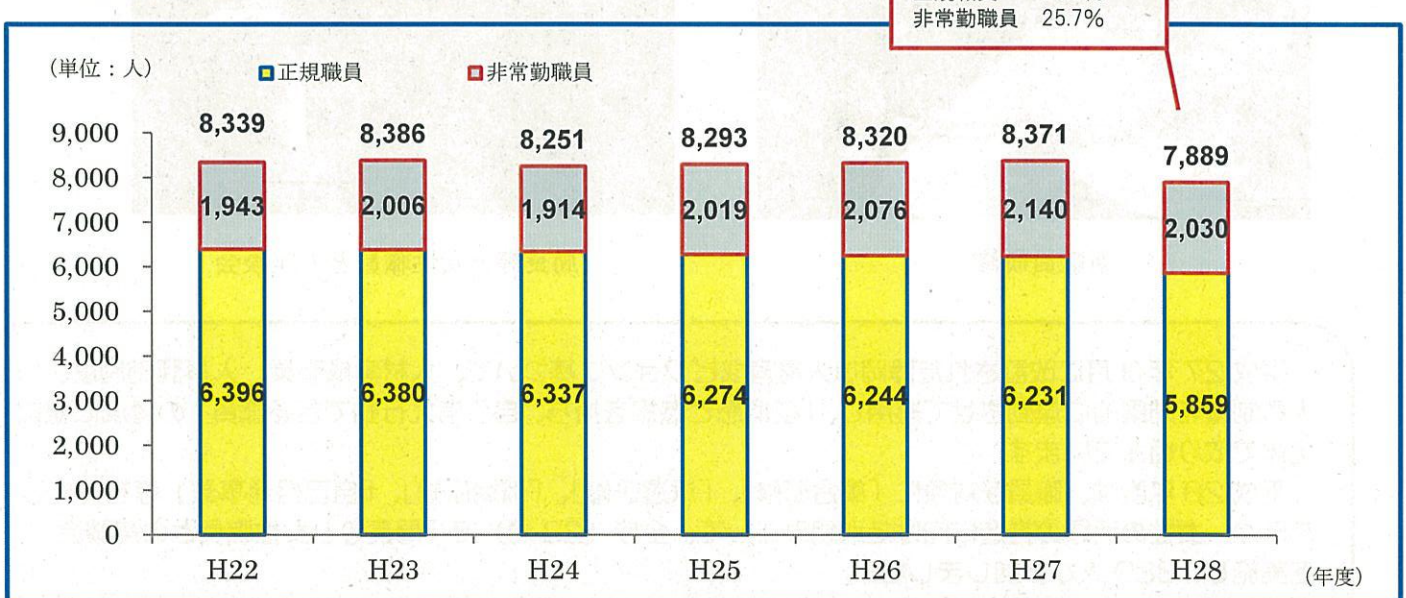
<職員適正配置計画に基づく最適な職員配置>

### 【正規職員数】



「新たな職員適正配置計画」(平成27~平成30年度)に基づく減員を進める一方、減員により生み出された人員を各局からの要望に基づき新規事業に割り当て、新たな行政需要に対応し、職員の適正な配置を進めました。

### 【正規職員数と非常勤職員数】



正規職員は平成22年度の6,396人が、平成28年度には5,859人となり約8.4%(537人)削減しました。一方、非常勤職員は、平成22年度の1,943人が、平成28年度には2,030人となり約4.5%(87人)増加しており、職員全体の約4分の1が非常勤職員となっています。

<地方分権時代に即した人材の確保>

【事務職員採用予定者数に対する競争倍率】



事務職員採用予定者数に対する競争倍率は、ここ数年約 10 倍から 18 倍の間で推移し、平成 28 年度は 10.6 倍でした。

平成 28 年度には、U I ターン就職希望者向けの採用説明会や県内外の大学等での採用説明会に積極的に参加するなど市の魅力やPR、仕事のやりがいなどの発信に努めました。

<人材育成ビジョンの推進>



新職員研修



局長等と女性職員との座談会

平成 27 年 3 月に改訂された静岡市人材育成ビジョンに基づいて、人材育成事業、人事評価制度、人事制度を効果的に連動させて運用し、「使命感と熱意を持ち、自ら考え行動できる職員」の育成に組織全体で取り組んでいます。

平成 28 年度は、職員を対象に「集合研修」、「派遣研修」、「職場研修」、「自己啓発事業」等を実施したほか、女性の活躍の推進に向けた取組みとして、全庁(23 局)で「局長等と女性職員との座談会」を実施し、389 人が参加しました。



<消防職員の人材育成>



消防局の職員研修（火災調査アドバイザー認定講習）

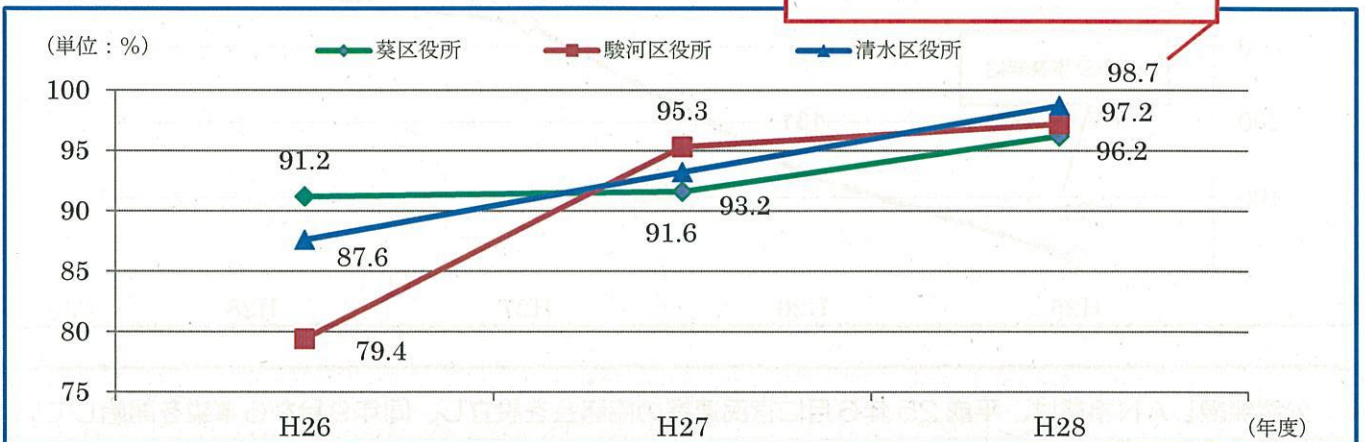
消防局では、ベテラン職員が永年培ってきた消防に関する様々な知見、技術を、次代を担う若き職員に伝承し、もって、消防力の維持・強化を目的に各種 OJT 研修を展開しています。

また、現在、火災調査に関する啓発、助言及び指導のできる者を育成する「火災調査アドバイザー認定講習」や立入検査技術の向上を目的とした「査察技術向上研修」を実施し、専門的知識、技術の向上になお一層取り組んでいるところです。

<各区役所の窓口サービスの向上>

【窓口アンケートにおける市民満足度】

3区とも90%以上を達成  
 葵区役所 4.6ポイントUP  
 駿河区役所 1.9ポイントUP  
 清水区役所 5.5ポイントUP



接遇研修等各種研修の実施、庁舎内の案内表示の改善、庁舎レイアウトの変更など窓口サービスの向上、市民満足度の向上に努めました。これにより、各区役所とも平成27年度に比べて市民満足度が上昇しました。

<オープンデータの推進>



みんなde **OPEN!**  
 シズオカ オープンデータ ポータル  
 Shizuoka OPEN DATA Portal



行政の透明性・信頼性の向上や官民連携による公共サービスの実現などのため、平成27年4月からオープンデータの提供を開始し、専用サイトでの公開を行いました。ダウンロード件数は平成27年度の月平均812件に対し、平成28年度は953件と大幅に増加しています。

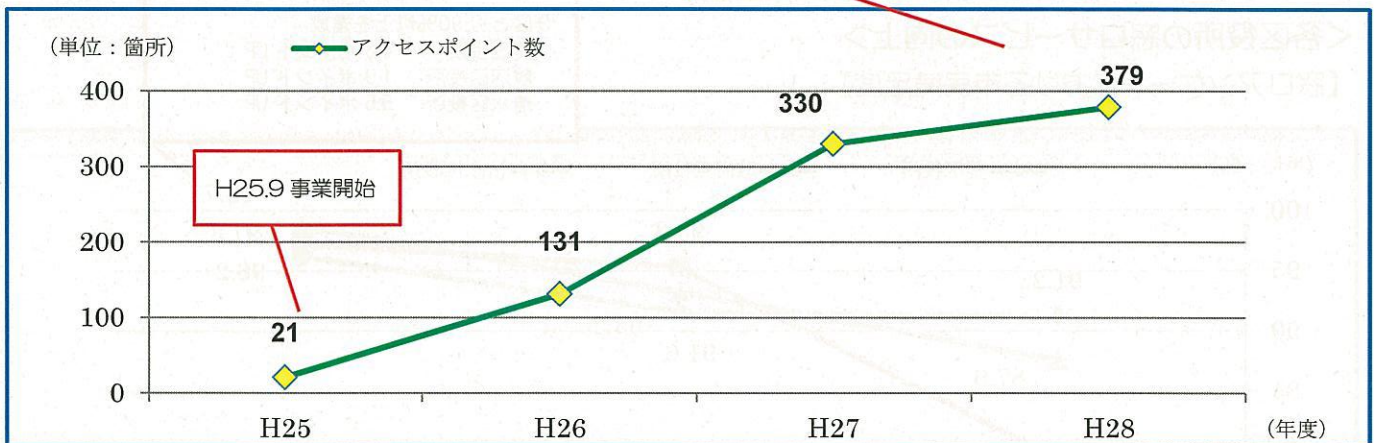
また、利活用の一例として、道路規制情報をオープンデータ化し、リアルタイムに発信していく仕組みを道路保全課が所管している「しずみち info」にて構築し、総務省による「ICT地域活性化大賞2016」の優秀賞を受賞するなど、オープンデータの先進的な取り組みが高い評価を受けました。

※オープンデータ…保有するデータを、機械判読可能な形式で公開し、営利・非営利を問わずに利用・再利用を可能としたデータのこと。

<公衆無線LAN事業の推進>

【アクセスポイント累計設置数】

49アクセスポイント増  
 対前年比 115%増



公衆無線LAN事業は、平成25年6月に官民連携の協議会を設立し、同年9月から事業を開始しています。平成28年度には公衆無線LANアクセスポイントが379箇所に達しました。引き続き、中部圏域内の市町と連携をしていくと共に、県内の東部、西部地区の自治体職員に対して事業紹介を行うなど事業推進に努めました。

基本方針Ⅲ「持続可能な財政運営の確立」

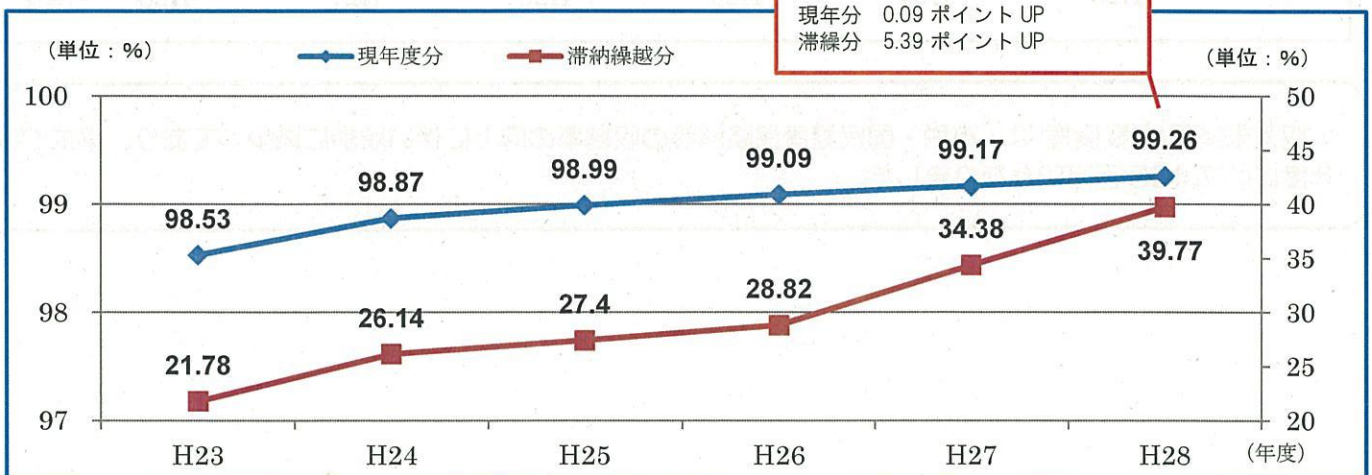
＜市税等の収納率の向上と適正な債権管理の推進＞

【市税等の収納率】

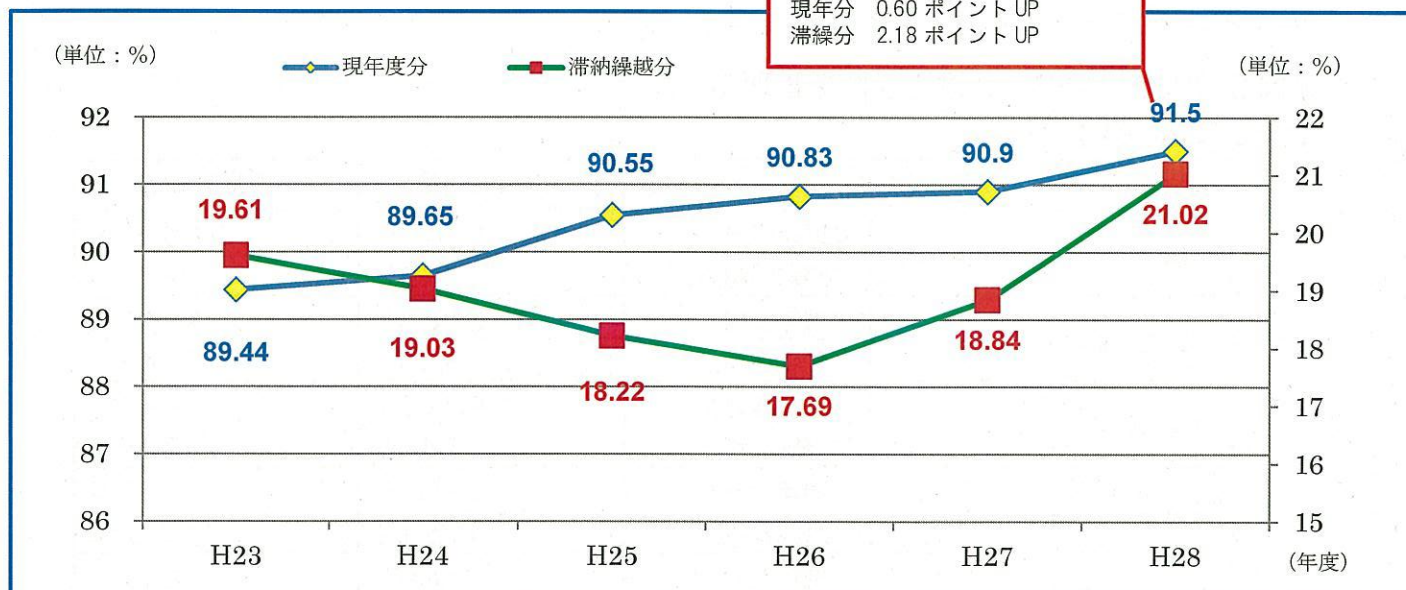
項目		H28計画値	H28実績値
市税	(現年度分)	99.11%	99.26%
	(滞納繰越分)	28.73%	39.77%
国民健康保険料(税)	(現年度分)	91.64%	91.50%
	(滞納繰越分)	18.69%	21.02%
介護保険料	(現年度分)	98.76%	98.90%
	(滞納繰越分)	17.43%	17.35%
保育料	(現年度分)	98.91%	98.95%
	(滞納繰越分)	17.91%	10.22%
市営住宅使用料	(現年度分)	95.85%	98.73%
	(滞納繰越分)	11.45%	17.55%
水道料金	(現年度分)	98.83%	98.91%
	(滞納繰越分)	38.50%	29.33%
下水道使用料	(現年度分)	98.77%	98.85%
	(滞納繰越分)	41.50%	36.32%
清水病院診療収入等	(現年度分)	99.04%	99.26%
	(滞納繰越分)	9.16%	9.28%

市税等の各種収納率のうち、現年度分については市税、介護保険料、保育料、市営住宅使用料、水道料金、下水道使用料、清水病院診療収入等が目標値を達成しました。一方、滞納繰越分については、収納率が伸びず、目標値を達成したものは、市税、国民健康保険料、市営住宅使用料、清水病院診療収入のみとなりました。

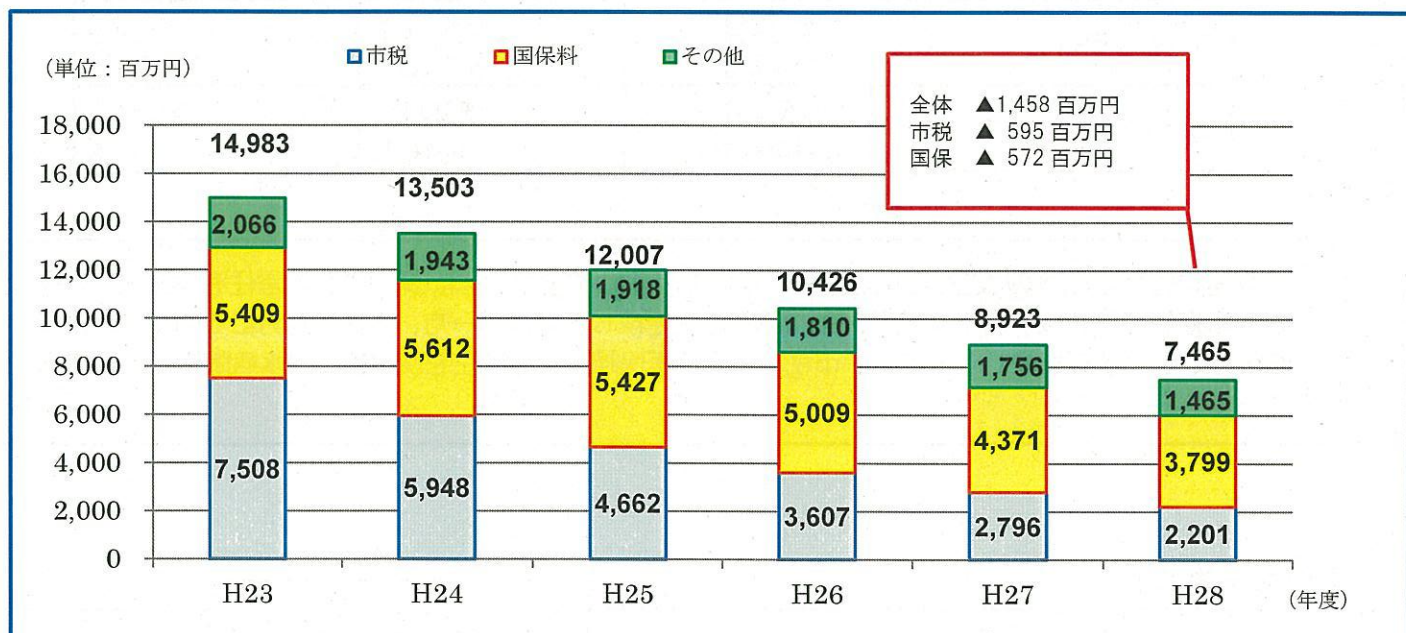
【市税の収納率】



【国民健康保険料（税）の収納率】



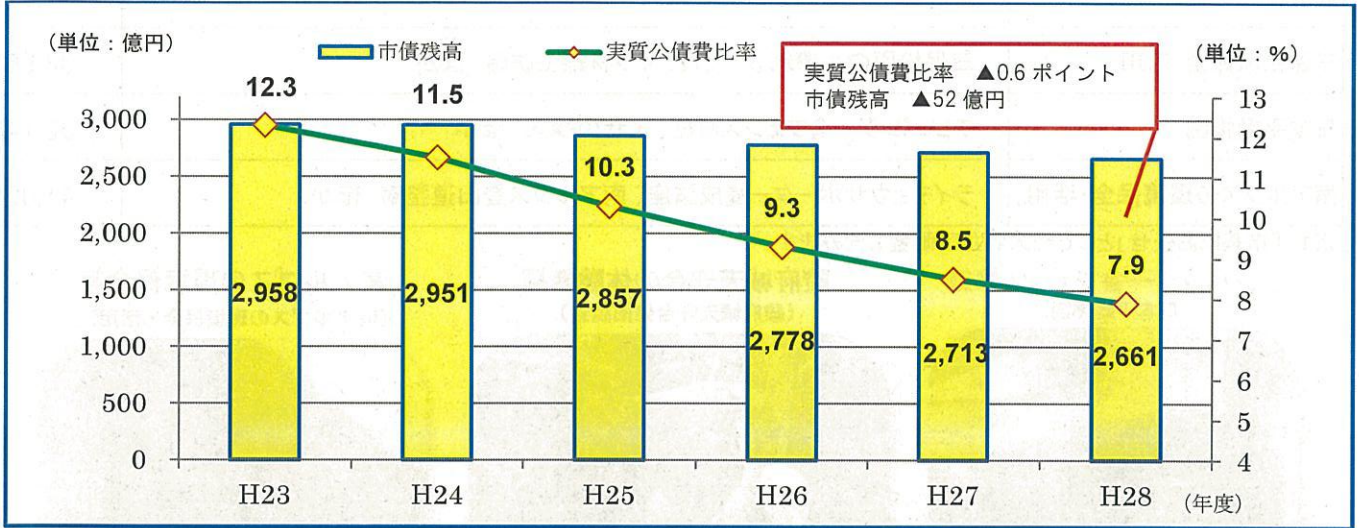
【収入未済額の推移（主要債権）】



収入未済額(主要債権)は、市税・国民健康保険料等の収納率の向上に伴い順調に減少しており、平成28年度には7,465百万円となりました。

<フローとストックに留意した財政運営>

【実質公債費比率】【臨時財政対策債を除く市債残高】



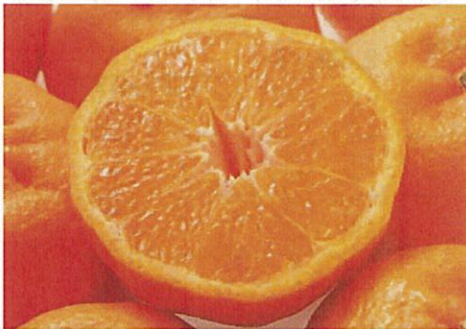
投資的経費を適正規模に保ち、臨時財政対策債以外の新規の市債発行（フロー）をコントロールすることで、臨時財政対策債以外の市債残高（ストック）の縮減に努めており、実質公債費比率は7.9%（計画値16%未満）、臨時財政対策債を除く市債残高は2,661億円（計画値2,900億円未満）で、ともに計画値を下回っています。

※実質公債費比率…借入金（地方債）の返還額（公債費）の大きさを、財政規模に対する割合であらわしたもの（過去3箇年の平均値）

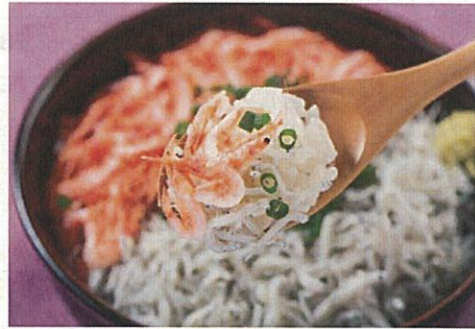
※臨時財政対策債…国から地方に交付される地方交付税の不足分を各地方自治体が地方債として負担するもので、その返還額の全額が後年度の普通交付税の計算に算入される。

<ふるさと寄附金制度の推進>

ふるさと寄附金返礼品の例



清水のみかん はるみ



由比港紅白セット（桜えびとしらす）

本市への寄附者数は、平成27年度は寄附者数9,007人、寄附金額1億3,025万円でしたが、イベント等でのPRを実施した結果、平成28年度の寄附者数は15,259人（寄附金額：2億1,726万円）に達しました。  
返礼品については、単なる寄附金集めとならないよう地元特産品を使うなど本市のシティプロモーションの一環として事業を進めています。

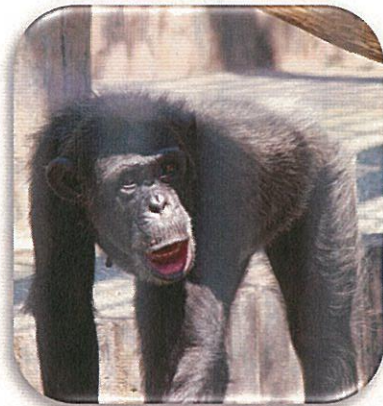
ふるさと寄附金の主な用途状況

単位：千円

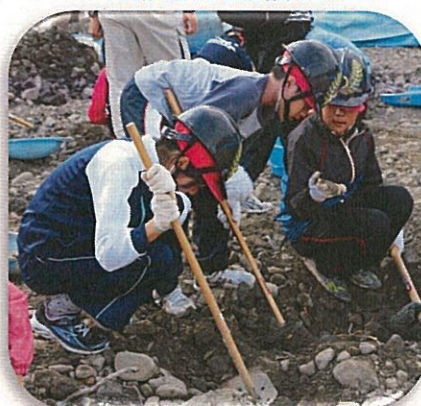
4つの施策メニュー	事業内容	充当額
駿府城天守台発掘調査	駿府城天守台発掘調査事業	37,510
三保松原保全・活用	三保松原の土壌調査・改良、マツ材線虫防除 ほか	38,965
日本平動物園	チンパンジー舎フェンス修繕、エサの購入 ほか	36,140
南アルプスの環境保全・活用	ライチョウサポーター養成講座、南アルプス登山道整備 ほか	41,020

※1 「市長にお任せ」として受入れた寄附金も含まれます。

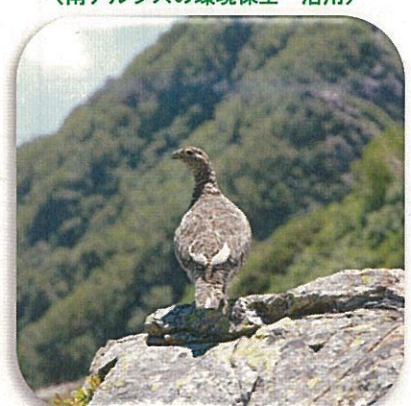
チンパンジー舎フェンス修繕  
(日本平動物園)



駿府城天守台の体験発掘  
(駿府城天守台発掘調査)

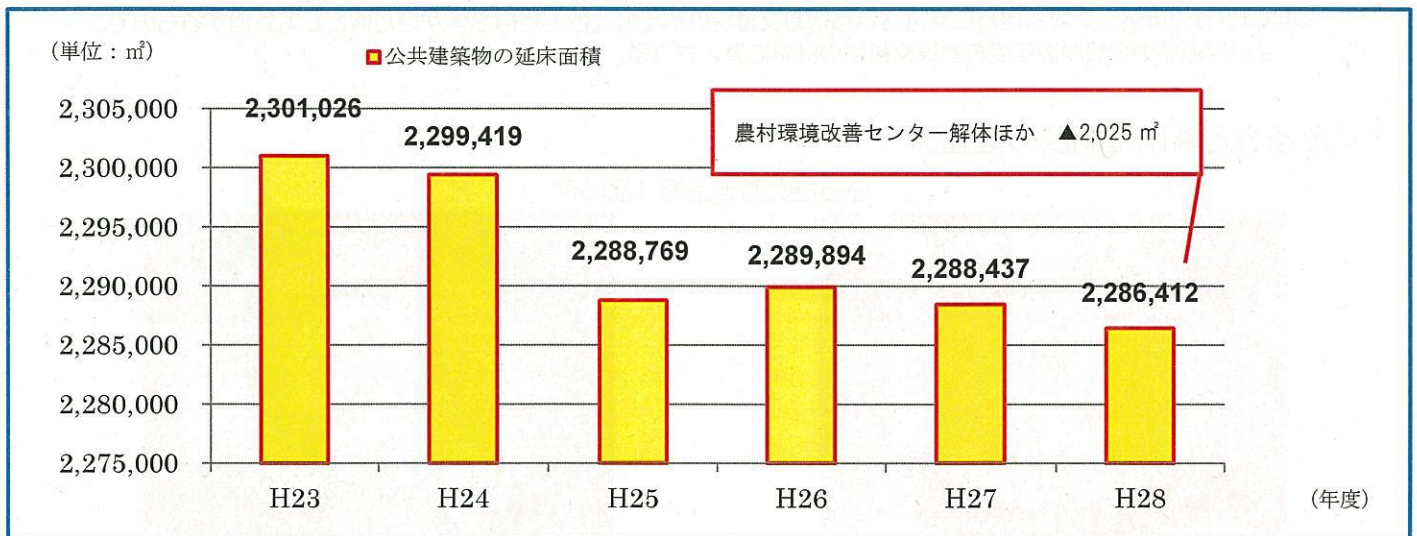


南アルプスの環境保全等  
(南アルプスの環境保全・活用)



<公共建築物のアセットマネジメント>

【公共建築物の延床面積】



健全で持続可能な都市経営の実現のためアセットマネジメントを推進しており、平成28年度には、農村環境改善センター及び清水三保海の家解体完了を行うなど、公共建築物の延べ床面積の削減(2,025㎡)を行いました。

※アセットマネジメント…計画的に効率よく施設の整備や維持管理を行うことで施設の寿命を延ばしたり、利活用促進や統廃合をすすめることで将来負担の軽減を図り、都市経営上の健全性を維持していく手法



第3次静岡市行財政改革前期実施計画  
平成28年度取組実績報告  
平成29年8月  
(問い合わせ先) 静岡市総務局行政管理課  
TEL : 054-221-1754  
FAX : 054-205-1377  
E-mail : gyousei@city.shizuoka.lg.jp